

# 次期泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン策定に係るこれまでの経過

## 【令和5年度第2回 泉北ニューデザイン推進協議会】令和5年8月25日

### ○森岡副会長（大阪府 副知事）

- ・ 住民に前向きに捉えてもらい、良いまちであると思ってもらうことが大事。これからどう変化していくのを住民に分かってもらうためにも、しっかりと広報活動を行うことも必要。
- ・ 近畿大学医学部等の移転は大きな起爆剤であり、次期ビジョンでもしっかり打ち出すことが大切。

### ○田邊委員（独立行政法人都市再生機構 西日本支社 副支社長）

- ・ まち全体の魅力を高めるには、各事業者のイメージだけでなく、それぞれの事業が複合的に効果を生み出すことが必要。
- ・ 次の10年は協議会のメンバーで協力できる一つの大きなテーマがあっても良い。また泉北レモンの街ストーリーのように住民が活動して輝くようなことをテーマ設定するのも良い。
- ・ 駅前地域全体でデザインや表現方法等を統一したサイン計画の実施や、植栽に多様性を持たせる等、大掛かりでなくてもできることを実施したら良いのではないか。

（次ページへ続く）

# 次期泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン策定に係るこれまでの経過

## ○山本委員（大阪府住宅供給公社 理事長）

- ・ 泉ヶ丘駅前地域は泉北ニュータウンの中核かつ地域のハブであるため、住宅事業者にとって活性化は最重要課題と認識している。
- ・ 具体性を帯びたビジョンにできれば、住宅事業者等も受け止めやすく、各事業に繋げやすくなる。
- ・ 本ビジョンは、各プレイヤーが同じ目標に向かって進むための指針の役目だけでなく、泉北ニュータウンの魅力を知らない人にPRするためのツールであると思うので、その点を踏まえて作ってほしい。
- ・ 若年世代への打ち出しは当然だが、国全体で高齢化が避けては通れない課題となっている以上、高齢者にも住みやすく活動しやすいまちにしていけることも前に打ち出す必要があるのではないか。
- ・ 「SENBOKU New Design」にも記載のあるように、働く場という観点も次期ビジョンの中に盛り込んでいきたい。

## ○二栢委員（南海電気鉄道株式会社 常務執行役員）

- ・ 本協議会に設置している有識者で構成する専門委員会の委員人選について、若い方や他府県でまちづくりを経験された方を入れ、その知見を得られたら良いと思う。

## ○田雑会長（堺市 副市長）

- ・ これまでの取組もこれから進めていく取組も各事業者との協力は欠かせないということを改めて認識した。
- ・ 大きく社会情勢が変わってくる中で、現ビジョンを抜本的に見直す意気込みで、改定の作業を進めていきたい。
- ・ 各委員のご意見から、ハードの更新に合わせてソフトも含めて再構築する取組が必要と感じる。
- ・ 各事業者が同じ方向を向いてこの地域で取り組まれているというのは、他にはない取組である。その力を合わせて、泉北ニュータウンのブランドの創出に繋げていければと思う。

# 次期泉ヶ丘駅前地域活性化ビジョン策定に係るこれまでの経過

---

**【令和5年度第2回 泉北ニューデザイン推進協議会】令和5年8月25日**



**【令和5年度第2回 泉ヶ丘駅前地域活性化・魅力創造検討WG】令和6年1月23日**

- ・ 令和5年度第2回泉北ニューデザイン推進協議会 委員発言の共有
- ・ ビジョン改定の視点、目的、役割、改定の方方向性を共有
- ・ めざす将来像・重点施策案を提示



**【令和6年度第1回 泉ヶ丘駅前地域活性化・魅力創造検討WG】令和6年7月19日**

- ・ ビジョン骨子たたき案を提示



**【令和6年度第2回 泉北ニューデザイン推進協議会】令和6年8月16日**